



たいしみち



—特集—

医師の指示のもとで放射線を用いた検査・治療に携わる医療技術職
診療技術課・診療放射線技師

■骨密度装置が新しくなりました



体内の情報を「画像」に！

医療現場における
放射線の専門家



医療ひばく
低減施設
認定

検診施設
認定

「骨粗しょう症」

背中や腰の痛み、骨折、身長が縮むなどの
症状があります



骨密度装置が新しくなりました
詳細は、裏面をご覧ください

骨密度装置が 新しくなりました！

骨質「TBS」を見ることができ、骨の中身の状態までわかります！

あなたの骨は大丈夫？

骨密度検査とは…

骨粗しょう症(骨折しやすくなる病気)を判断するための代表的な検査の一つです

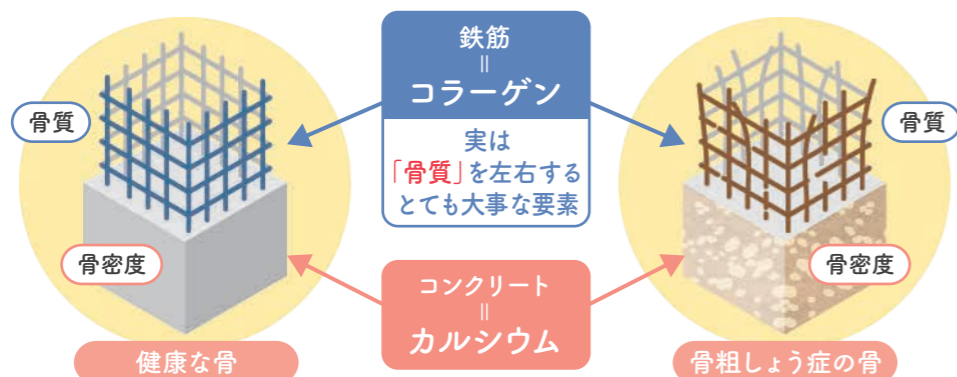
骨折のリスクは、**骨の強さ(骨強度) = 骨密度(7割) + 骨質(3割)**で決定されます

今まで、骨粗しょう症の原因として、骨密度の低下が重視されていましたが、骨密度が高いのに骨折する人が増えたため、「**骨質**」も加えた「**骨強度**」が重視されるようになってきました

従来では、骨密度(骨のカルシウム成分評価)で、どのくらい骨の量が減っているかを調べていましたが、2025年4月から「**骨質:TBS**」(**骨の中身の状態**)まで評価ができるようになりました

●骨を鉄筋コンクリートにたとえた場合…

骨を、鉄筋コンクリートに例えるなら、骨質は鉄筋、骨密度はコンクリートを表現しています



骨の中身が
分かります



無料 低額 診療

医療費の窓口負担が困難な方を対象に、無料又は低額で診療を提供する事業を行っています。医療費のことについて悩む前に、まずはご相談ください

公益社団法人 京都保健会

京都民医連太子道診療所

〒604-8454 京都市中京区西ノ京小堀池町18番地の1
TEL:075-822-2660(代)

受付時間(窓口) ●午前 8:30~11:30 ●午後/予約 ●夜診 16:30~19:00



Webサイト



X(旧Twitter)



LINE

たいしみち

診療技術課・診療放射線技師



診療放射線技師とは…目的に応じた**撮影(画像検査)・機器管理・被ばく管理・がん治療**を行う仕事です

●画像検査には、レントゲン、CT、マンモグラフィ、骨密度、バリウム検査、ポータブル、歯科撮影、MRI、血管撮影、核医学検査、がん治療などあります

●人体に放射線を使うことができるのは、医師・歯科医師・診療放射線技師のみの専門職で、太子道診療所では、下記の検査を行ない、外来・訪問診療・健康診断に携わっています

ご存知ですか？

**放射線の影響は
実はこのくらいなんです**



健康に影響を与える線量は、100mSv(ミリシーベルト：人体に与える単位)が目安となっており、これより低い線量は人体への影響は確認されていません

これは、人体には修復機能が備わっており、放射線量が少ないときには、ほとんど修復されるからです

下に表している図は、どの程度の被ばく線量に相当するか、mSv(ミリシーベルト)に置き換えたものががんのリスクを表しています

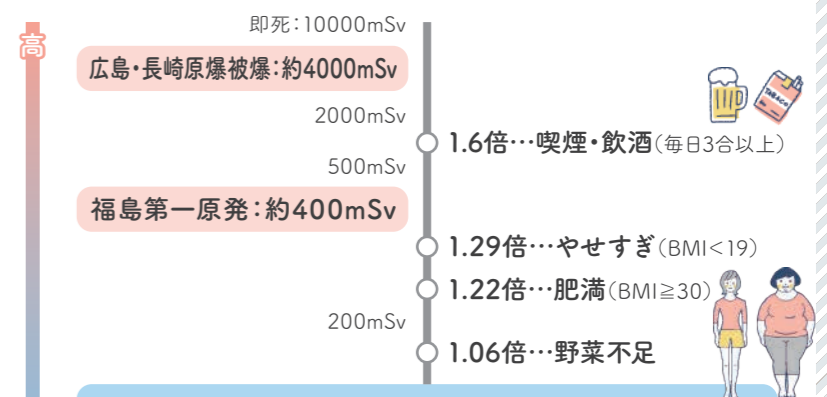
発がんリスクは

- ①生活習慣(タバコ、お酒、食生活)
- ②環境要因(放射線、感染症)
- ③遺伝的要因

が考えられ、**放射線検査の影響は限りなく少ない**です
それよりも、生活習慣での影響が大きいので

定期的な健康診断を受け、早期発見に努めましょう

がんのリスクとその要因



100mSv以下の放射線を受けた場合

自然発生するがんとの区別が難しいほど、健康への影響は確認されてないレベル

骨密度・レントゲン
マンモグラフィ
0.01~0.15mSv

バリウム検査
CT検査
3~30mSv

	NEW! 骨密度	レントゲン (X線検査)	CT検査	マンモグラフィ (乳房X線検査)	バリウム検査 (胃透視)
検査時間	10~15分	5~15分	10~15分	10~15分	20分
目的	骨粗しょう症の リスク判断	肺・心臓・骨の 一時的な状態把握	がんの早期発見 体内の断面を画像化	乳がんの早期発見 (しこり・石灰化)	胃潰瘍・胃炎・ポリープ
撮影部位	腰・股関節	全身	全身	乳房	食道・胃・腸
食事制限	なし	なし	あり (腹部:検査前4時間は控えてください)	なし	あり (前日21時以降、食事禁止)
注意事項	手術による体内金属が腰と 股関節に入っていると測定 不可 		・妊娠中の方 ・ICD(植込み型除細動器)付きの ペースメーカーご利用の方 ・身に着けている金属類 (アクセサリー類)	・ペースメーカーをご利用の方 ・豊胸手術を受けた方 ・妊娠中(可能性ある方) ・授乳中 ・断乳後6か月未満の方 ・制汗剤、パウダー (拭き取ってください)	・心疾患のある方 ・喘息の方 ・妊娠中の方 ・立てない方(自立不可)
	骨粗しょう症による骨折が起 こりやすい腰椎、股関節(足の つけ根)の2か所で測定 当院の骨密度装置が 新しくなりました! (詳しくは裏面をご覧ください) 測定部位以外(手など)に体内 金属入っても検査可能 です	X線を用いて全身の簡易撮 影をする検査です 画像に影響する 金属類(下着 のワイヤー、ズボンのファスナー等)、 プラスチック類(ボタン)、湿布、 カイロ、装飾品などは外してく ださい	体内の内部を詳しく検査 できる ため、様々な病気の診断に役 立ちます ❗腹部検査 コーヒー(ミルク入り)、ジュース類 →胆のうを収縮させ胆のうの 中にある石(胆石)や炎症が 判断しにくくなります タバコ →腸の動きを活発化させ消 化管がきれいに撮影でき ず診断に影響を与えます	乳房専用の装置を用いて、 乳房を板で挟み、薄く伸ばし た状態で検査をします 当院では、 女性技師が対応し ています 	バリウム(造影剤)を飲んで、胃 の形や表面の凹凸をいろんな 角度から撮影する検査です 空腹時間が長いのは、食べ物 が残っているとバリウムが胃 粘膜に付着させるのを妨げ、 病変が見つげにくいからです ❗飲み物にも注意 検査当日のタバコや飲み物 の飲みすぎ(コップ1杯以上)は、 胃液が増えてしまい診断に影 響します

持続血糖測定器を付けている方(リブレ・G7など)は、撮影部位によって取り外す場合があるので、検査前に医師または診療放射線技師にお伝えください

健診限定の検査

当院の場合、**妊娠の可能性**がある方は、
検査の延期を勧めます

必要な検査かどうか不安な場合は、医師に妊娠のことを
伝え事前に確認をお願いします

